

平成27年9月 関東・東北豪雨

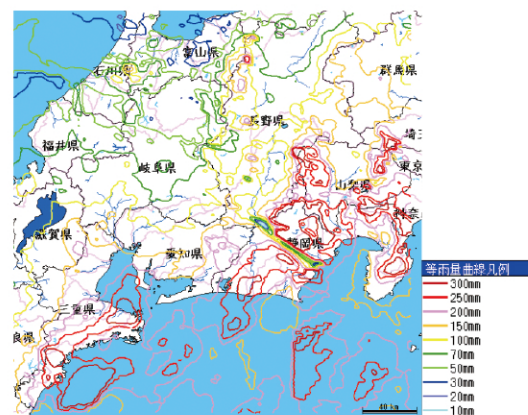
平成27年(2015年)9月9日

本州南岸に停滞した前線や愛知県知多半島に上陸した台風第18号の影響により、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となり、特に関東地方と東北地方では記録的な大雨となりました。茨城県常総市の鬼怒川で堤防が決壊し、広範囲に渡る浸水被害が発生しました。

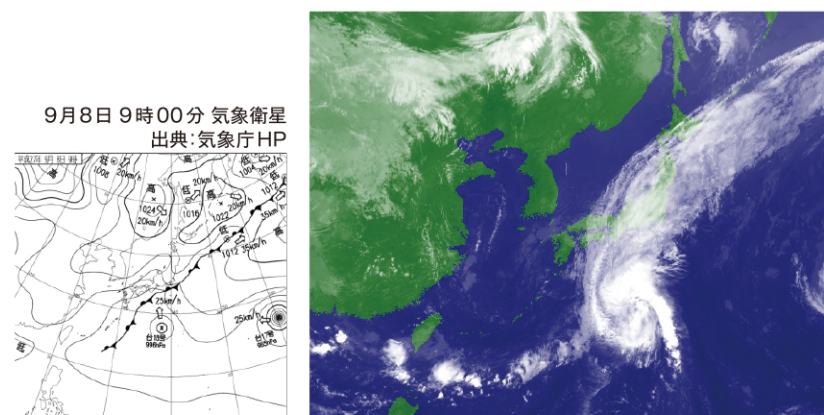
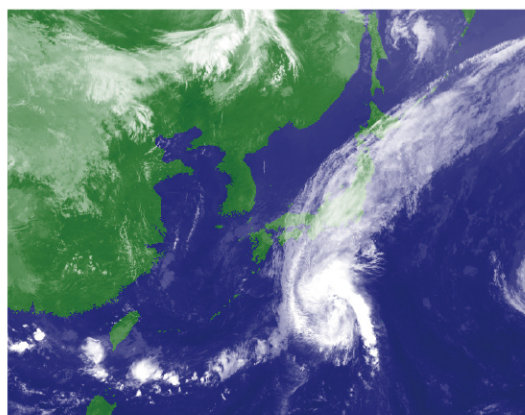
関東の鬼怒川では、流下能力を上回る洪水となり、常総市三坂町地先で堤防が決壊。浸水により多数の孤立者が発生し、約4,300人が救助されました。

台風18号及び台風から変わった低気圧に向かって南からしめった空気が流れ込んだ影響で、9月9日から9月10日にかけて、栃木県日光市では、24時間雨量551mmを観測するなど記録的な大雨となったほか、西日本から北日本にかけての広い範囲で記録的な大雨となりました。この大雨で茨城県常総市では鬼怒川の堤防が決壊するなど、全国各地で甚大な被害が発生しました。

鬼怒川の破堤では、宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消するまでに10日を要し、避難の遅れ等により、多くの住民が孤立し、約4,300人もの人々が救助されたほか、常総市役所が浸水するなど、市町村や住民等の適切な判断や行動、市町村境を越えた広域避難が課題となりました。



総降水量分布図(9月7日11時～9日10時)

9月8日9時00分 気象衛星
出典:気象庁HP

9月8日12時00分 気象衛星 出典:気象庁HP



鬼怒川の決壊状況



鬼怒川の決壊状況



はん濫による家屋倒壊状況

写真:関東地方整備局提供

浜松でも、9月7日から8日にかけて大雨となり、浜松地点の24時間雨量238.5mm(9月の既往第1位)、月降水量686.5mm(9月の既往第3位)を記録しました。

市内を流れる馬込川と安間川、芳川では、はん濫危険水位に達し、浜松市は避難指示(安間川)、避難勧告(芳川・馬込川・高塚川)、避難準備情報(堀留川)を発令しました。この大雨で、静岡県内では、負傷者5名、床上浸水20棟、床下浸水76棟、一部破損1棟の被害が発生しました。特に浜松市南区可美地区(高塚川流域)では、水深1.00m以上の浸水被害が発生しました。



冠水する浜松市街地(浜松市南区可美地区)

浜松市からの要請により、9月9日から浜松市南区可美地区において、国土交通省中部地方整備局 浜松河川国道事務所所有の排水ポンプ車を派遣し排水を開始しました。5時間にも及ぶ排水作業により、約6,800m³(25mプール約18杯分)を排水し、10日10時頃には地域の浸水が概ね解消されました。



排水ポンプ車設置状況

平成27年9月9日
15時頃の状況平成27年9月10日
10時頃の状況